



特集1

スーパーセンターオークワにて
トラックセール開催

特集2

令和7年度JA長野ハケ岳
団体野球指導教室開催

花卉園芸品評会

食農教育への取り組み

農林水産省表敬訪問

令和7年度年金友の会協議会ゲートボール大会

長野県JAバンク年金友の会マレットゴルフ大会

令和7年度年金友の会協議会マレットゴルフ大会

女性部活動紹介

みんなのコンテナ菜園「かきチシャ(サンチュ)」

支所フォトニュース

職員紹介

虹のサークル

理事会報告

年金相談会

スーパーセンターオークワにて トラックセール開催

特集
1



10月4日に関西や東海地方でスーパーマーケットを展開するオークワさんのトラックセールに参加し、長野県フェアと題してJA長野八ヶ岳産のハクサイ、レタス、キャベツ、グリーンボール、サニーレタス、ブロッコリーを中心に、北信のシャインマスカットやクインルージュ等の果物やエノキ茸、ブナシメジ等の菌茸類を店舗前の特設ブースにて販売しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、開店前から大勢のお客さんが詰め掛け、大盛況となりました。



JA長野八ヶ岳からは4名の職員が参加し、商品のテープ巻き、品出し、販売等のお手伝いをし、先着順にレシピのチラシが入ったノベルティグッズの配布を行ない、とても好評でした。来店したお客さんからは、「毎年楽しみにしているイベント。開催してくれてありがとう」「今は野菜が高いので、とても安くてびっくり。たくさん買った」「いろいろな新鮮野菜が並んでいて買い物が楽しい」との声が聞かれました。



オークワのバイヤーの声として、「お客さんからも好評で楽しみにされている。店頭で販売するより鮮度を感じられるとの声。産地の方に来て売っていただくことで、よりおいしさのアピールができ、安心して買っていく方が多い。毎年開催することで認知され、売上も伸びている。JAとの関係性がなければできないイベント。恒例行事として続けていきたい」とうれしなお話も聞くことができました。



特集 2

令和7年度JA長野八ヶ岳 団体野球指導教室開催



JA長野八ヶ岳では、10月5日に団体野球指導教室を川上村大深山グラウンドで開催しました。

当日は一般社団法人日本野球指導協会に所属している元プロ野球選手の古本武尊氏、若松駿太氏、小川龍也氏、中神拓都氏、友永翔太氏にお越しいただき、管内の少年野球チーム5チーム75名の児童に指導していただきました。



前半は投手と野手のグループに分かれて、後半は全体でのバunting練習、レクリエーションとして、講師と子どもたちとの対戦を行いました。子どもたちからはたくさん質問が飛び交い、最後にサイン色紙をいただき、写真撮影を行なって終了しました。



今回の教室は、「JA共済地域・農業活性化積立金」を活用した地域貢献活動の一環として行なわれました。

参加した各チームの皆さん、保護者、関係者の皆さん、ご協力ありがとうございました。



農業部

花卉園芸品評会

小海町・北相木村・南相木村花卉振興協議会は、9月19日に第56回小海町・北相木村・南相木村花卉園芸品評会を開催しました。JA長野八ヶ岳も協賛しており、花卉園芸作物の品質向上と生産意欲の向上、産地の発展を目的に行なわれています。

輪菊やスプレー菊などを中心とした計71点が出品され、同協議会や市場担当者、佐久農業農村支援センター、JA全農長野の担当者により、市場性を考慮しながら「花と草姿のバランス」や「病害虫の有無」などを基準に慎重に審査されました。



上位入賞者の花は開花の揃い、花弁の伸び、花首の長さや全体のバランスが高く評価され、市場性、商品性の高さが感じられるものばかりでした。最高位となる特等賞には小海町の岡部充人さんの輪菊「笑の舞」が選ばれました。



小海支所

食農教育への取り組み

JA長野八ヶ岳では農業の振興により地域に根ざす組合として、地域・消費者の皆さんに安全・安心な食を提供するとともに、生産者の苦勞や喜びに触れ、地域農業と食の大切さを知っていただき、健全な食生活と健康づくりを目的として、農業体験を推進しています。

また、管内小学校で行なっている学校菜園での野菜作りや米作りなどのサポート、管内全小学校を対象に教育雑誌の寄贈を行ない、農産物を育てる楽しさや地域の産業である農業について学んでいただいています。



小海小学校5年生は5月29日から6月4日にかけて、米作り体験として、畔づくり、代かき、田植えを行ないました。9月19日、地域の方々や保護者、JA職員に見守られながら、真剣な様子で稲刈りを行ないました。児童一人ひとりが手で刈った稲で稲束を作り、校庭脇のバックネットの支柱を使って、はぜ掛けをしました。これから行なわれる収穫祭を、頑張った子どもたちと一緒に楽しみたいです。



農林部

農林水産省表敬訪問

令和6年度未来につながる持続可能な農業推進コンクールにおいて、JA長野八ヶ岳はGLOBALG.A.P.の取り組みが評価され農林水産大臣賞を受賞しました。

受賞産地の食材について、農林水産省農政局農業環境対策課の皆さんが、省内の食堂やお弁当を提供する店舗への食材提案、また、食堂入り口でPR活動をしてくださっているのとこととで、10月1日に表敬訪問しました。

食堂入り口には生産者の写真入りの産地紹介があり、レタスを使ったメニューには「GAP認証農産物レタス使用(長野県産)」のPOP、お弁当の

ふたには生産者が写った期間限定シールを職員の方が貼ってくださいなど、手作りで手間の掛かったPRをしていたいただいており、感謝の念で一杯になりました。

また、食堂の料理長からは、「甘みがあってもおいしい。スーパーで買う物と全然違う」と食材品質についてもお褒めの言葉をいただきました。(食材：南牧支所提供)

今後の取り組みに向けて励みとなる活動や言葉に感謝するとともに、産地や農産物への信頼、期待に応えられるよう生産者の皆さんと一丸となり取り組みを進めてまいります。



8 農林部

9 農林部

12 農林部

17 農林部

金融経済部

令和7年度年金友の会協議会 ゲートボール大会



JA長野八ヶ岳年金友の会協議会主催のゲートボール大会が10月8日に開催されました。

前日の雨で天候が心配されましたが、当日は天気恵まれ、日差しが強く暑い日となりました。

各支所代表の5チーム26名が参加し、水分補給と休憩を十分にとりながら熱戦を繰り広げました。

対戦結果は、接戦の末に1位松原チーム3勝0敗(得失点+4点)、2位南相木チーム2勝1敗(得失点+14点)

総得点48点)、3位はみなみまきチーム2勝1敗(得失点+14点 総得点45点)となりました。1位の松原チームは3年連続の優勝となり、連覇を成し遂げました。

◆大会結果

優勝	松原チーム(小海支所)
準優勝	南相木チーム(南相木支所)
3位	みなみまきチーム(南牧支所)



3 農林部

11 農林部

17 農林部

金融経済部

長野県JAバンク年金友の会 マレットゴルフ大会

長野県JAバンクが主催する第16回年金友の会マレットゴルフ大会が、菅平高原のサングリーン菅平マレットゴルフ場で10月10日に開催されました。

県内の各JAから選抜された77名が参加し、当JAでは令和6年度年金友の会協議会マレットゴルフ大会の



上位2名が参加しました。

大会当日は曇り空で、若干肌寒い中でのスタートとなりましたが、徐々に晴れ、日差しが暑い中での大会となりました。JA長野八ヶ岳代表の2名も健闘しましたが、惜しくも入賞とはなりませんでしたが、皆さんそれぞれがベストを尽くす結果となりました。



◆大会結果(36ホール パー144)

油井 久安さん (川上支所)	29位	グロス130
藤原 六嗣郎さん(川上支所)	72位	グロス154



金融経済部

令和7年度年金友の会協議会 マレットゴルフ大会

JA長野八ヶ岳年金友の会協議会主催のマレットゴルフ大会が、10月17日に小海町の松原湖高原マレットゴルフ場で開催されました。

前日が雨で天候が心配されましたが、当日は爽やかな陽気となり、参加された会員の皆さんは日頃の練習の成果を十二分に発揮してプレーでき

ました。

本コースは、木の根っこや起伏が激しい地面のホールもあり、ショットの力加減や読みにくい玉の動きなどを攻略しなければならぬ難しいコースです。皆さん悪戦苦闘しながらも仲間たちと攻略し、和気あいあいとした大会になりました。



◆大会結果

優勝	井出 利春さん(南相木支所)	グロス128	ハンデ3	ネット131
準優勝	井上 一司さん(小海支所)	グロス132	ハンデ0	ネット132
3位	中島 久子さん(南相木支所)	グロス133	ハンデ2	ネット135

収入保険で更なる経営安定を

令和8年の加入申請
受付中!

青色申告をしている農業者様にご加入できます。

主な
リスク

自然災害



価格下落



病気で収穫不能



倉庫の浸水被害



取引先の倒産



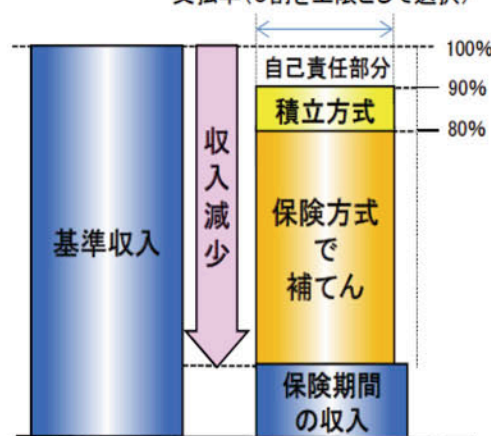
盗難、運搬中の事故



収入保険のポイント

- ・全ての農産物を対象に自然災害や価格低下のほか、経営努力では避けられない収入減少を補償します。
- ・保険期間の収入が基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割を上限として補填します。
- ・基準収入が1,000万円の場合、初年は掛捨て保険料が10.8万円、積立金22.5万円、事務費が2.2万円の合計35.5万円です。
- ・保険期間開始前に加入申請を行ないます。
- ・保険期間の前年1年分の青色申告の実績があれば加入できます。

支払率(9割を上限として選択)



(注) 5年以上の青色申告実績がある方の場合

- ・基準収入は過去5年間の平均収入を基本
- ・保険期間の営農計画も考慮して設定

加入申込期限…個人:12月26日 法人:事業年度開始の前日まで

保険期間……個人:1月~12月 法人:事業年度の1年間

収入保険と野菜価格安定基金との同時利用はできません

保険金の受取がなければ保険料は安くなります

※制度に関する相談や、保険料の試算も行なっていますのでお気軽にお問い合わせください。

農業経営の安定のために、収入保険をぜひご検討ください。

お問い合わせ:NOSAI長野 佐久支所: ☎ 0267-58-2580

＼長野県JAバンクは農業の未来を応援します／

農業近代化資金

ポイント

1

国の利子助成制度や
JAバンク利子補給の活用により

**金利負担
軽減**

ポイント

2

JAバンクの
保証料助成事業の活用により

**保証料
全額助成**



県内各JAでは「農業近代化資金」を取り扱っております。

農業経営の規模拡大等に関する設備の取得・更新等の際には、ぜひJAにご相談ください。

●国の利子助成制度やJAバンク利子補給・保証料助成事業の活用には一定の条件を満たす必要があります。内容及び条件につきましては
お近くのJA金融窓口までお問い合わせください。

●お問い合わせ・ご相談

JA長野八ヶ岳

小海支所 ☎ 0267-92-2061
南牧支所 ☎ 0267-96-2021
野辺山支所 ☎ 0267-98-3366

川上支所 ☎ 0267-97-2211
南相木支所 ☎ 0267-78-2211

／始まっています／みんながトクする



JAでんき

JAグループだから

簡単!

安心!

安い!



お手続きも
担当者が
直接
ご訪問

JAでんきとは

組合員のみなさまが日々ご利用されている電気の

料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。

切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

切替は簡単!

Step 1

所定の申込書と
検針票※の準備



※現在のご契約内容がわかるもの

Step 2

JAでんき代理事業者
または
JAでんき担当者へ提出



※お客様には現在ご契約中の電力会社への
解約連絡などの切替手続きは発生しません。

Step 3

指定のメールアドレスへ
切替日程等
ご案内送付



※迷惑メールの対策などでドメイン指定を行なっている
場合、メールが受信できないことがあります。
「@zec.jp」を受信設定してください。

安心して使える!



JAでんき 駆けつけサービス

電気の困ったに **24時間365日** 電話対応致します!

0120-109-003

その他詳細はJAでんきホームページ内の利用規約をご確認ください。



お申し込み・ご相談は、JA長野八ヶ岳LPガスセンター(電話0267-92-5509)へお問い合わせください。



詳しくはこちらから!

<https://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/>



本会

JA長野県「女性のつどい」～次世代へつなぐ食農教育～

9月25日に塩尻市の文化会館レザンホールにおいて、JA長野県女性協議会による「女性のつどい」が県下13JAから約330名が集まり開催されました。当JAからも女性部員17名が参加しました。また、会場では女性部員による手作り加工品の物品販売が行なわれ、部員同士の交流や買い物を楽しむ姿が見られました。

つどいではフレッシュミズ最優秀作品の作文発表、参加全JAによる30秒スピーチも行なわれ、JA長野八ヶ岳からは南牧支所の中島恵美子さんがJA長野八ヶ岳女性部で取り組んでいるフードドライブ活動や学校給食の野菜提供についてスピーチしました。

後半は「学びとつながりを広げる“食べものがたり”」と題し、法政大学人間環境学部教授の湯澤規子さんによる講演が行なわれました。生まれた時から持っている人それぞれの食にまつわる物語（食べものがたり）や、地域に残る伝統（地財）の素晴らしさ、食べることの楽しさを自身の体験談を交えながら話してくださいました。

また、JA女性の歌に合わせて行なう『レインボー体操』や『家の光』100周年ダンスの撮影会も行なわれ、会場が一体となり盛り上がりを見せました。

毎年開催されるJA長野県女性のつどいでは、県内JAの女性部活動を知ることや交流もできますので、来年度も大勢のご参加をお待ちしております。



小海支所

営農生活部 ～レモングラス農園見学～

10月6日、小海支所営農生活部の部員8名は町内のレモングラスを栽培している畑を見学しました。小海町では3年前から香料会社と町の農家と協力して、レモングラスの試験栽培に取り組んでいます。レモングラスはもとインドで生産されており、寒さには弱いため10月中旬には出荷になります。

飲料や香水、柔軟剤、虫よけなどにも入っており、皆さんの生活の身近にある植物です。

香料会社では、購入したレモングラスをフレグランスやフレバーとして商品化していますが、乾燥させたレモングラスのため、干し草の匂いが少し残っています。そこで、3年間の検証を経て、小海町で栽培されたレモングラスを生のまま入荷し、香料を抽出してフレッシュな香りを売りにする商品を開発中だそうです。

畑一面に広がるレモングラスからは爽やかなとてもいい香りが出て、気持ちがリラックスしました。



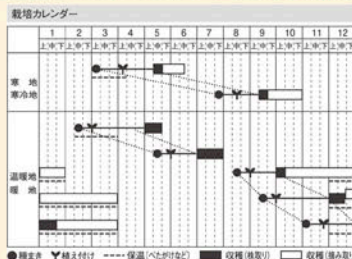
バルコでも育てられる みんなのコンテナ菜園

写真・文：園芸研究家 ● 淡野一郎

かきチシャ(サンチュ)

かきチシャの韓国名は「サンチュ」といい、焼き肉を巻く葉っぱといえば思い出しもらえることでしょう。葉は巻かず結球しないリーフレタスの仲間、多くは戦後導入されたのに対し、かきチシャは平安時代に導入されました。そのため日本の環境にもなじみ、栽培しやすいことが特長です。名前の由来は、葉を「掻(か)き」採り収穫する「チシャ(レタスの和名)」からです。

本来、レタスは涼しい気候を好み、25度以上の高温で生育が悪くなり、多湿で病気を多発します。一方で、かきチシャは、暑さや寒さ、病気にも強く、種まきは年中できますが、好適なのは2月中旬から5月中旬の春と8月中旬から9月中旬の秋です。特に秋まきは、翌春の高温・長日で花芽ができ、4、5月にと立ちするまでかき採り収穫で長く楽しめます。



暑さや寒さに強く栽培しやすい
葉をかき採りながら長く収穫



シャキシャキとした歯応えが楽しめる 青葉が特徴の「青かきチシャ」

【基本情報】

- 分類: キク科アキノノゲシ属
- 原産地: 中近東内陸から地中海沿岸
- 発芽適温(地温): 15~20度
- 生育適温(気温): 18~22度
- 日当たり: 日なた/半日陰(夏)
- 好適pH: 6.0~7.0

【病害虫情報】

アブラムシ類: 主に春~秋に葉の裏に発生。初期は補殺するか、葉ごと取り除く。べた掛けや早めの薬剤散布で拡大を防ぐ。
チップバーン: カルシウム欠乏で葉先などが焼けたようになる生理障害。卵の殻を酢に溶かし、100倍に希釈して散布する。

かきチシャの栽培方法

※温暖地を基準に記事を作成しています。

1 種まき

種まきは、ビートモスなどの土でできた育苗用圧縮ポット「ジフィーセブン」(直径42mm)を使えば、苗をそのまま植え付けられて便利。ぬるま湯に浸けて膨らませておいたポットの中央にピンセットなどで深さ5mmほどのまき穴を開け、種を3、4粒ずつまいたら(写真1)、パーミキュライトをかける(写真2)。ハングスプレーで優しく水をかけておく。種まき後は、不織布を1枚かけておく。



1



2

ポイント

芽を出すのに光が必要なので、パーミキュライトは厚くかけ過ぎないように注意する。

2 間引き

適温ならば4、5日で出芽してくる。本葉が1~2枚出たら、はさみやピンセットを使って1株に間引く(写真3)。



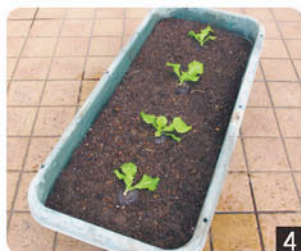
3

3 植え付け

本葉が3~4枚になったら植え遅れることなく植え付ける。植え付け前の苗へはしっかり水やりしておく。元肥として肥料成分が長く効くIB化成を約56g混ぜた土をプランター(長さ約60cm・14L)へ入れる。15cm間隔で4株を植え付けたら(写真4)、たっぷり水をやる。植え付け後1週間程度は、土を乾かさないう水やりして、根付きを促す。

ポイント

12~3月までは、防寒、防霜、生育促進などの目的で不織布を1枚かけておく(写真5:べた掛け)。夏は日陰か、遮光ネットの下に置く。



4



5

4 収穫

春・秋まきで種まき後60日ぐらいいから、夏まきは45日ぐらいいから収穫できる。春まきは株ごと収穫。夏・秋まきは株取り収穫の後に摘み取り収穫もできる。葉が手のひらサイズの約20cmになったら下から2、3枚ずつ順次収穫する(写真6)。



6

ポイント

摘み採りながら長く収穫する場合は、植え付け後30日から、30日置きにIB化成を1株当たり約8gを施す。

小海支所

9/4 年金友の会マレットゴルフ大会

小海支所年金友の会は、9月4日、松原湖高原マレットゴルフ場においてマレットゴルフ大会を開催し、19名の会員の皆さんが参加しました。雨まじりの天気となりましたが、「茂来山コース」と「北八ヶ岳コース」の計36ホールで熱戦を繰り広げました。年金友の会では、会員の皆さんの親睦により、健康で明るい地域づくりを推進しています。

【優勝】黒澤 たみ子さん 【準優勝】井上 一司さん 【3位】岩下 正光さん



川上支所

御所平支部での廃プラ回収 10月～

今年の出荷も終わりが近づき、畑のマルチを剥いで回収する作業が進められています。川上村では廃プラ専用袋の中に使用したマルチを詰め、各集荷場に持ち込んでいます。集められたマルチは計量を行ない、運送業者に委託して処分場に運ぶ流れになっています。

写真は御所平支部での作業を撮影したもので、農家さんが持ち込んだ廃プラを測量しています。



南牧支所

9/12 査定会開催

大阪中央青果株式会社、大阪北部中央青果株式会社の市場関係者2名を招き、検査員向け査定会を開催しました。査定会では、消費者・実需者目線での選別・調整・荷造りの判断基準を共有し、検査時における品質向上への意思統一を図りました。品質向上への取り組みに終わりはありませんが、生産者の皆さんと力を合わせ、産地としてのブランド力・競争力を高めるよう取り組んでまいります。



南相木支所

南相木小学校5年生の稲刈り体験授業へ 9/26

南相木小学校5年生は食育の一環として米作りに取り組んでいます。5月16日に田植えをした餅米の稲が穂を垂れ、9月26日に地域の皆さんや保護者の皆さんと行政・JAが加わり、和気あいあいと稲刈り作業を行いました。田んぼには少し水が残っており、ぬかるみに長靴を脱がしてしまう場面も見られましたが、みんな一生懸命に稲を刈り、ハゼ掛けが終わると稲の実りを実感していました。これから脱穀・精米をし、12月には学校で餅つきをして、おいしいお餅を食べる予定です。5年生5名との食育授業を通して、自分たちで作った作物を食べる喜びを将来につなげていけたらと思いました。

野辺山支所

9/12 年金友の会 米寿のお祝い

野辺山支所年金友の会では、今年度も米寿を迎えられた会員の皆さんの自宅に会長と職員が直接訪問し、お祝いのお花を手渡しました。これからも健康に留意され、お元気で過ごしてくださいよう祈念し、心からお祝い申し上げます。





JAバンク公式キャラクター
「よりぞう」



金融共済部



業務の様子

職員紹介

Profile (プロフィール)

氏名: 堀込 和志

出身: 川上村

所属: 金融共済部
金融課

2008年に入組した堀込さん。現在は金融共済部金融課で貸付、投資信託の担当しています。生まれ育った地元になんとも恩返ししたいという思いと、実家の農業を手伝える環境にあるので入組を決めたそうです。

常に学ぶ気持ちと誰に対しても感謝と尊敬の姿勢を持つことを心がけ、総合事業の強みを活かした幅広い知識を取得していきたいと意気込みを語りました。

休日は畑の手伝いや、子どもと虫取り、キャッチボールやゲームなどをして過ごすことが多いですが、最近はゴルフの練習もしているそうです。

SS定休日のお知らせ

冬期間の営業につきましては、各SSが下記の通り定休日となりますので、ご不便等をおかけしますが、よろしくお願いいたします。年末年始の営業日につきましては、12月配布の「年末年始営業日のお知らせ」チラシをご覧ください。

店舗名	11月	12月	1月	2月	3月
千代里SS	通常営業（無休）		第2日曜日		
御所平SS	毎週水曜日				
居倉SS	毎週火曜日（通年）				
海ノ口SS	毎週日曜日（通年）				
八ヶ岳SS	通常営業（無休）		第2土曜日		
南相木SS	第3・第5日曜日	第1・第3日曜日			
野辺山SS	毎週水曜日（通年）				

JA虹のホールあおぞら 虹のサークル

JA虹のホールあおぞらでは、組合員や地域の皆さんを対象とした
参加型・体験型のイベントを毎月1回開催しています。

塗香のハンドクリーム

10月10日に、「塗香のハンドクリーム作り」を開催しました。講師は、上田市の臨済宗妙心寺派長昌寺の尼僧様に指導いただきました。

塗香とはパウダー状まで細かくした香木、香料を調合したもので、身を浄めるためや邪気を寄せ付けないという意味で仏教に用いられます。今回は、白檀、丁子、龍脳他7種類の香料で自分好みの塗香を調合した後、それを利用してクリームを作りました。

先生からは、「塗香は密教系のお寺や、写経をする前に使用されることがあります。しかし、皆さんには馴染みのないものかもしれません。塗香は浄めのための香です。手に擦り込み身を浄めます。それを身近に感じていただくために、今回はクリームにします。練香水として使用してもいいですし、これからの時期は保湿のハンドクリームとしても役立ちます」と話されました。

参加者からは、「お香の香りに癒された」「好みの香りに調合できてうれしい」「知らない世界を知るのは楽しい」などの声が聞かれました。

植物を原料とした昔ながらのお香の香り。現代の華やかな香りとは少し違った香りは、参加者の皆さんの心に響いたようでした。ご興味のある方は、ぜひ次の機会にご参加ください。



**SNSで
イベント情報
発信中!!**



X (旧Twitter)



Instagram



LINE

当ホールでは、皆さんの想いを大切にホール運営に努めてまいります。
さまざまな、ご意見ご要望をお待ちしています。

参加に関するお問い合わせ

JA虹のホール
あおぞら

TEL0267-92-5510

今後の「虹のサークル」
今後の「虹のサークル」イベントの予定となります。皆さんのご参加をお待ちしております！

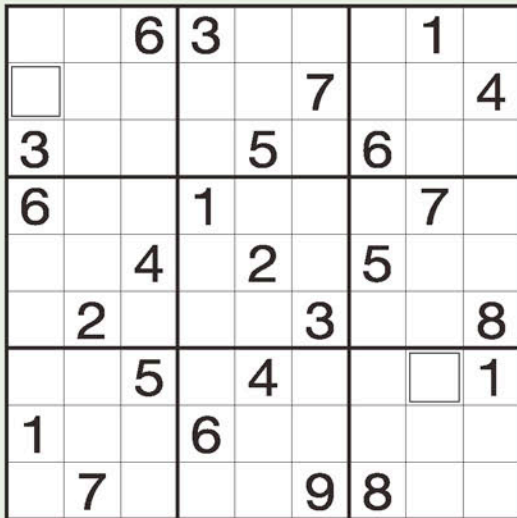
11月19日(水)
オレンジポマダー

12月23日(火)
正月フラワーアレンジメント

1月10日(土)
写経・写仏体験会

2月2日(月)
バレンタインフラワーアレンジメント

- ①空いてるマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ②タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つつ入ります。



答え 10月号掲載の数独の答えは「9」でした。
今回の答えは、レタス12月号に掲載します。

10月号 まちがいさがし 答え合わせ



- ①枯れ葉が欠けていない
- ②買い物メモの枚数が多い
- ③家がない
- ④お菓子が増えている
- ⑤焼き芋が皿にのっていない

広報誌の表紙写真を募集します!

過去1年間に撮影された作品(応募者本人が撮影した未発表のものに限る)応募いただいた作品の著作権は撮影者本人に属しますが、JAの広報誌やホームページに掲載するほか当JAの各種資料等にも使用させていただく場合がございます。作品は、撮影者が被写体の肖像権やプライバシーに配慮し、了承を得たものとします。

- <応募資格> JA長野ハケ岳管内に居住の方
- <応募方法> メールにて募集いたします。



表紙写真募集
専用メールアドレス ➡ jalettuce@ytg.nn-ja.or.jp

※応募いただいた個人情報は適切に管理し必要範囲にて使用させていただきます。

協議事項

- 第1号議案 当組合におけるリスク評価書(特定事業者作成書面)の改正について
- 第2号議案 内部統制基本方針に基づく整備状況の評価について
- 第3号議案 第三者委員会設置要領の改正について
(不祥事対応要領の改正について)
- 第4号議案 お客さま本位の業務運営に関する取り組み方針の変更について
- 第5号議案 大口貸出および利益相反取引について
- 第6号議案 各種規程等の一部改正について
育児・介護休業法の改正に伴う変更について
 - ①育児休業規程
 - 高齢者雇用安定法の経過措置終了に伴う変更について
 - ①就業規則
 - ②臨時雇用員就業規則
 - ③再雇用制度(シニアキャリアプラン)規程

全ての議案について可決決定されました。

各支所年金担当者による 年金受付相談会

■時間 午前10時～午後3時

支所	12月	1月
小海	2日(火)	20日(火)
北相木	2日(火)	20日(火)
川上	3日(水)	22日(木)
南牧	4日(木)	21日(水)
南相木	4日(木)	21日(水)
野辺山	4日(木)	22日(木)

12月・1月 年金相談会 開催

信連専任担当者による 年金相談会

- 日程 12月3日(水)
- 場所 川上支所
- 日程 1月21日(水)
- 場所 南牧支所
- 時間 午前10時～午後3時

JA長野ハケ岳の Instagram始めました!



Instagram
公式アカウント

@ja_nagano_yatsugatake



フォローをお願いします!

最新情報、お得情報をお届けします♪

今年の夏も各地で最高気温が更新されるなど記録的な猛暑になりました。
年齢を重ねるたび、経験したことのない暑さに身体が耐えられず、適応していくのが大変です。
昔は、お盆が過ぎれば肌寒いくらいでしたが、今は残暑が厳しく、ニュース等でも言われていますが、日本は「四季」から「二季」の時代になってきているみたいです。この先、春と秋がなくなってしまうのでしょうか……。日本特有の四季がなくなってしまうのは寂しいことです。
来年の夏は、今年のような猛暑にならないことを願うばかりです。

春夏秋冬

かがやき

vol.14

就農を決めた当時、農地探しに苦戦しましたが、人との縁に恵まれて、小海町川平地区の土地を借りることができたそうです。

松本市出身で、19年前にスノーボード指導者として小海町に来ました。スキー場での縁をきっかけに、川上村のほうれん草農家で3年間研修し、10年前に就農を決めたそうです。

渡會さん(45)は、小海町川平地区でほうれん草、花豆、トマトの生産に従業員4名と一緒にいる専門農家です。ビニールハウス41棟の規模で、5月から11月まで主力であるほうれん草の出荷が続きます。



わたらい なお
渡會 那央さん
(小海支所)

「10年前に就農したが、農業を経営することに危機感を持ち、葛藤を続けながらやってきた。4年目くらいからは、物価の高騰に伴い、生産性を上げていくための見える化など、〝仕組みづくり〟を意識して取り組んでいる。少しずつだが、生産性が良くなった」と話し、無理なく続けていける、みんなが幸せになるための農業や働き方を見出していきたいそうです。

「産地の違いや歴史が浅いため、野菜の単価が違うことがある。これからの農業には差別化が必要だと感じる。わたらい農場の安全でおいしいほうれん草の栽培・出荷を通して、縁あるお客さんが食して、健康に、そして笑顔になれるほうれん草を持続的に出荷していきたい」と語りました。

渡會さんは、令和2年に長野県知事認定「エコファーマー」認証を取得しました。〝わたらい農場オリジナルフィルム〟には、北相木村の当時中学生が考えたイラストと認証マークが描かれています。

わたらい農場の経営理念は、「人づくり・土づくり・ものづくり・耕福農業」人・土・野菜に、まごころ込めて、縁ある人を幸せにします。自身が現場でこういう思いでやっている様子をメンバーに見てもらい、日々の課題に対してトライ&エラーを繰り返しながら、人との繋がり、地域との関わりを通じて、これからの幸せの輪を広げていきたいと話してくれました。

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を探してみましょう。

出題・イラスト：酒井栄子



あなたからのメッセージをお待ちしています!

Instagram
公式アカウント

@ja_nagano_yatsugatake



Facebook
公式アカウント

@janaganoyatugatake



X
公式アカウント

@ja_yatsugatake



JA長野八ヶ岳
公式ホームページ

<https://www.ja-yatugatake.ljlan.or.jp/>

